

第Ⅰ章 ● 検診・スクリーニングを理解するためのプロローグ

- ① スクリーニング：定義と歴史，検診における概念 中山 富雄 14
 - I がん検診の歴史／14
 - II 検診ガイドライン／15
 - III 診療と検診の違い／16
 - IV リスク層別化は検診か？／17
- ② 現在のわが国の健診・検診：根拠法令とその対象 大久保靖司，黒田 玲子，安田 朋弘 18
 - I 母子保健制度／18
 - II 学校保健制度／20
 - III 労働衛生対策制度／20
 - IV 医療保険による保健事業制度／24
 - V 医療保険による特定健康診査制度／26
 - VI 健康増進事業制度／26
 - VII その他の健康診断／26
- ③ がん検診の枠組み：対策型検診と任意型検診 松田 一夫 30
 - I 日本におけるがん検診の実施形態／30
 - II 日本のがん検診の問題点／31
 - III 日本のがん検診をより効果的にするには／32
- ④ がん検診の不利益の最小化と精度管理の重要性 斎藤 博 34
 - I がん検診とは－臨床における早期診断との違い／34
 - II がん検診の利益，不利益とは／35
 - III 精度管理の重要性／37

第Ⅱ章 ● 消化管がんの疫学

- ① 胃がんの疫学とリスク因子 井上真奈美 40
 - I 胃がんの疫学的動向／40
 - II 胃がんのリスク因子／43
- ② 日本・世界における *Helicobacter pylori* 感染の動向 山岡 吉生 47
 - I 日本における *H. pylori* 感染の動向／47
 - II 世界の *H. pylori* 感染の動向／50

③ 大腸がんの疫学とリスク因子	雑賀公美子	53
I 罹患数・罹患率／53		
II 死亡数・死亡率／54		
III 生存率／55		
IV 日本人における大腸がんのリスク因子／55		
④ 食道がんの疫学とリスク因子	尾瀬 功	57
I 日本の食道がんの罹患・死亡とその推移／57		
II 食道がんのリスク因子／59		
⑤ 十二指腸がんの疫学	吉田 将雄, 藪内 洋平, 角嶋 直美	62
I 欧米からの報告／62	藤城 光弘, 庄 雅之	
II 日本からの報告／63		

第Ⅲ章 ● 胃がん検診・スクリーニング

① 胃がん検診の現状と将来	加藤 勝章, 千葉 隆士, 只野 敏浩	68
I 胃 X 線検診の現状と課題／69	浅沼 清孝, 深尾 彰	
II 胃内視鏡検診の現状と課題／70		
III 血清 <i>H. pylori</i> 抗体検査とペプシノゲン法／73		
IV 個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制の構築／73		
② 胃がん検診ガイドライン： X 線検診，内視鏡検診，血清診断のエビデンス	濱島ちさと	76
I 胃がん検診ガイドライン／76		
II 推奨に至るプロセス／77		
III X 線検診のエビデンス／78		
IV 内視鏡検診のエビデンス／78		
V 血清診断：今後の課題／78		
③ 胃 X 線検診		
① 胃 X 線検診の基準撮影法と異型度判定の基準		
I 基準撮影法／81	吉田 諭史, 杉野 吉則, 岩男 泰	81
II 肉眼的異型度理論／87	井上 詠, 柏木 和弘, 市川 仁志 別所理恵子, 福原佳代子, 中村祐二郎 高石 官均	
② 胃 X 線検診のための読影判定区分(カテゴリー分類)	伊藤 高広	92
I はじめに — 読影判定区分作成の経緯／92		
II 読影判定区分(カテゴリー分類)の内容／92		
III 読影判定区分を用いた判定の実際／93		
IV 読影補助認定制度における読影判定区分の意義／96		

- ③ 胃 X 線検診の精度管理と安全対策 千葉 隆士, 只野 敏浩 98
 浅沼 清孝, 加藤 勝章
- I がん検診の精度管理 / 98
- II 宮城県対がん協会における精度管理体制 / 99
- III 胃がん検診における精度管理上の問題点, 改善策 / 99
- IV 胃 X 線検診のための読影判定区分 (カテゴリー分類) を用いた読影精度評価 / 100
- V これからの胃がん検診に求められる安全対策 / 101

4 胃内視鏡検診

- ① 上部消化管検診のための内視鏡撮影法 樋口 和寿, 貝瀬 満 103
 後藤 修, 岩切 勝彦

- I 内視鏡の撮影方法 / 103
- II 内視鏡観察・撮影時の注意点 / 108

- ② 問診と胃炎の京都分類によるリスクを考慮した
 胃がん内視鏡検診 間部 克裕 112

- I 胃内視鏡検査前にわかるリスク / 113
- II 内視鏡によるリスク分類 / 113
- III *H. pylori* 感染胃炎以外に注意すべきこと / 115

- ③ 対策型胃内視鏡検診における安全対策と精度管理 名木野 匡, 大泉 晴史, 武田 弘明 117
- I 安全対策 / 117
- II 精度管理 / 118

- ④ 経鼻内視鏡を用いた胃がん検診の現状と課題 川田 和昭 122

- I 経鼻内視鏡による胃がん検診 / 122
- II 静岡市胃がん内視鏡検診の現状と課題 / 123
- III 経鼻内視鏡の安全性 / 124
- IV 経鼻内視鏡の診断精度 / 125
- V 経鼻内視鏡検査の普及に向けた教育, 注意点 / 126

- ⑤ 画像強調観察と胃スクリーニング 小田島慎也, 阿部浩一郎, 山本 貴嗣 128

- I 画像強調機能の分類 / 128
- II 各種画像強調機能の詳細 / 129
- III 症例提示 / 131
- IV 胃スクリーニングに使用すべきモダリティは何か / 133

5 血清による胃がんリスク層別化検査

- (ABC 分類)の現状と課題 吉田 岳市, 井口 幹崇, 宮本 紗江 136
 渡邊 実香, 前北 隆雄, 北野 雅之

- I *H. pylori* 感染胃炎の自然史と胃がん発生 / 137
- II 血清による胃がんリスク層別化検査の現状と課題 / 138

第Ⅳ章 ● 大腸がん検診・スクリーニング

- ① 大腸がん検診：エビデンスとガイドライン 金岡 繁, 栗山 茂 142
 - I エビデンス／142
 - II ガイドライン／147
- ② 対策型大腸がん検診と便潜血検査：
精度管理を含めた現状と課題 山口 和也 150
 - I 便潜血検査／150
 - II 大腸がん検診の実施方法／150
 - III 精度管理体制／151
 - IV 現状と課題／153
- ③ 任意型大腸がん検診と大腸内視鏡検査 鈴木 康元 155
 - I 任意型大腸がん検診と全大腸内視鏡検査／155
 - II 任意型大腸がん検診を全大腸内視鏡検査で実施する際の課題／156
 - III 検診大腸内視鏡医に求められる条件／157
- ④ 大腸がんスクリーニング検査における
注腸検査の現状 入口 陽介, 小田 丈二, 富野 泰弘 160
依光 展和, 岸 大輔, 山村 彰彦
 - I 前処置法と造影剤／160
 - II 撮影法と読影法／161
 - III 症例提示／165
 - IV 考 察／165
- ⑤ 大腸がんスクリーニングにおける
大腸 CT 検査の現状と将来展望 永田 浩一, 木島 茂喜, 馬嶋健一郎 167
遠藤 俊吾, 松岡 正樹, 大平 弘正
 - I 大腸 CT 検査の現状／167
 - II 大腸 CT 検査のエビデンス／169
 - III 大腸 CT 検査の今後の活用／170

第Ⅴ章 ● 上部消化管の検診で知っておくべき前癌状態と腫瘍性疾患

- ① 胃 MALT リンパ腫 中村昌太郎 174
 - I 定義・概念／174
 - II 病 因／174
 - III 病 理／174
 - IV 疫 学／175
 - V 診 断／175
 - VI 治 療／175
 - VII 予 後／175

② Barrett 食道と Barrett 腺癌	小池 智幸, 齊藤 真弘, 大原 祐樹 八田 和久, 宇野 要, 正宗 淳	176
I Barrett 食道の成因／	176	
II Barrett 食道の定義と診断／	176	
III 表在型 Barrett 腺癌の内視鏡的特徴／	179	
IV Barrett 食道からの発癌頻度／	179	
V Surveillance の対象となる Barrett 食道／	181	
VI Surveillance の方法／	182	
VII 症例提示／	186	
③ 自己免疫性胃炎(A 型胃炎)	中島 滋美	189
I AIG の疾患概念と疫学／	189	
II 検診・健診における AIG の位置づけ／	189	
III AIG の X 線または内視鏡所見／	190	
IV AIG 診断における注意点・問題点／	192	
④ 胃底腺型胃癌	上山 浩也, 赤澤 陽一, 松本 紘平 松本 健史, 八尾 隆史, 永原 章仁	194
I 胃底腺型胃癌の定義／	195	
II 胃底腺型胃癌の臨床病理学的特徴と治療指針／	195	
III 胃底腺型胃癌の内視鏡的特徴と診断のポイント／	198	
⑤ 胃消化管間質腫瘍(GIST)	地口 学, 長 晴彦	203
I 概 要／	203	
II 発症機序／	203	
III 診 断／	204	
IV 治 療／	206	
⑥ 神経内分泌腫瘍(NET)	山崎 嵩之, 関口 正宇, 松田 尚久 関根 茂樹, 斎藤 豊	208
I GI-NET 総論, 診断／	208	
II GI-NET 内視鏡治療／	209	
III 臓器別各論／	210	

第Ⅵ章 ● 下部消化管の検診でしばしば遭遇する腫瘍性疾患

① 大腸ポリープ	山村 健史, 中村 正直, 前田 啓子 澤田つな騎, 石川 恵里, 角嶋 直美 古川 和宏, 川嶋 啓揮, 藤城 光弘	216
I 基本的分類／	217	
II 鑑別診断／	217	
III 治 療／	219	
IV フォローアップ／	221	
② 側方発育型大腸腫瘍(LST-G/LST-NG)	坂口 賀基, 辻 陽介, 皆月ちひろ 高橋 悠, 山道 信毅, 小池 和彦	223
I 下部消化管検診における LST の存在診断／	223	
II LST の鑑別診断・深達度診断／	224	
III LST に対する治療方針／	226	

③ 過形成性ポリープ・SSA/P・鋸歯状腺腫	岡崎 能久	228
I 各種大腸鋸歯状ポリープについて／		228
II 内視鏡的鑑別の要点／		232

第Ⅶ章 ● 消化管がんの検診・スクリーニングにおけるトピックス

① 腹部超音波検査による消化管腫瘍のスクリーニング		
I 消化管の系統的走査／	236	畠 二郎, 今村 祐志, 中藤 流以
II 胃がん・大腸がんのスクリーニング／	237	眞部 紀明, 松本 啓志, 塩谷 昭子
III 消化管がん検診における US の位置づけとは／	238	
IV 小腸腫瘍のスクリーニング／	239	
② カプセル内視鏡の現状と消化管スクリーニングへの応用		
I 概 要／	241	角川 康夫, 福士 剛蔵, 中村 佳子
II 検査精度／	241	高丸 博之, 松田 尚久, 斎藤 豊
III 読影医の教育／	242	
IV 機器の進歩／	243	
V 全消化管スクリーニングの可能性／	243	
VI 将来展望／	243	
③ 多様化する抗血栓薬：抗血栓薬内服者に対する 内視鏡スクリーニング	小野 敏嗣	246
I 抗血栓薬／	246	
II 抗血栓薬内服者への内視鏡／	247	
III ガイドライン／	248	
IV 現状での問題点／	249	
④ 胃癌/ピロリ菌感染胃炎の内視鏡スクリーニングにおける AI の活用	七條 智聖, 平澤 俊明, 池之山洋平	251
I 胃癌発見能／	251	瀧山 博年, 多田 智裕
II 胃癌発見能に関する AI と内視鏡医の比較／	252	
III 部位別仕分け／	252	
IV 胃内の観察漏れに関する研究／	253	
V <i>Helicobacter pylori</i> 胃炎診断／	253	
VI その他の報告／	254	
⑤ ピロリ菌感染胃炎の胃 X 線スクリーニングにおける AI の活用	竹内 千尋, 藤後 廉, 小川 貴弘	256
I ディープラーニングを用いた AI 画像診断の有効性／	256	長谷山美紀, 山道 信毅
II 胃 X 線検査画像を用いた AI 診断の実際と精度／	257	
III 萎縮性胃炎の有無による胃がん発生予測／	258	

6	大腸癌の内視鏡スクリーニングにおける AI の活用	三澤 将史	260
I	EndoBRAIN-EYE について		261
II	EndoBRAIN-EYE の有用性		261
III	EndoBRAIN-EYE を用いた検査の実際		262
IV	EndoBRAIN-EYE 以外の CADe について		263
7	頭頸部・食道領域のスクリーニング, 知っておくべき基本	青山 直樹, 富岡 利文, 矢野 友規	265
I	頭頸部・食道領域の観察にあたって		265
II	頭頸部・食道領域の観察手順		268
III	観察のポイント — 生検すべき所見		270
IV	症例提示		272
8	十二指腸領域のスクリーニングと 知っておくべき手技と所見	岩田賢太郎, 加藤 元彦	274
I	そもそも十二指腸はどこまで観察すべき?		274
II	十二指腸の観察で気をつけることは?		274
III	病変を見つけた場合には?		275
IV	生検はどのような症例から取るべき?		276
V	表在型十二指腸腫瘍(SDET)		276
VI	SDET と鑑別を要する病変		279
9	JED Project : その意義と消化管がん検診への応用	松田 浩二, 田中 聖人	280
I	JED Project とは		280
II	JED Project の消化管がん検診への貢献の可能性		283
10	消化管癌のスクリーニングにおける Liquid Biopsy の現状と未来	末廣 寛	285
I	実用化されている Liquid Biopsy		285
II	今後が期待される Liquid Biopsy		288
III	Liquid Biopsy の課題および今後の展望		289

索引	291
----	-----